

飯田健. 2013 年. 『計量政治分析』 共立出版. の正誤表

(これらは初版 1 刷のものであり、2 刷はこれらを訂正しています)

- 22 頁、上から 7 行目

誤： 1896 年以前の 5 回の選挙の投票率に比べて高くなっている

正： 1896 年以前の 5 回の選挙の投票率に比べて低くなっている

- 34 頁、図 3.5

誤： $\frac{\partial \sum \hat{u}_i^2}{\partial \beta_2}$

正： $\frac{\partial \sum \hat{u}_i^2}{\partial \beta_1}$

- 82 頁

誤： オッズ比

正： オッズ

－ 該当箇所すべて。

- 82 頁、上から 12 行目

誤： すなわち u_i が期待値 0、標準偏差 1 の

正： すなわち u_i が期待値 0、分散 1 の

－ ただし、実質的には同じ。

- 83 頁、図 6.2 の二つ目のロジスティック分布の展開式

誤： $= \Pr(u_i > -[\beta_1 + \beta_2 x_i])$

正： $= \Pr(u_i > -[\beta_1 + \beta_2 x_i])$

- 111 頁、R コードの上から 2 行目

誤： `an2x <- data.frame(vote = vote, necon = necon, rpb = rpb, fml = fml,
dmc=dmc, edc=edc)`

正： `an2x <- data.frame(vote = vote, necon = necon, rpb = rpb, dmc = dmc,
edc = edc)`

－ fml という変数は存在しないので削除。

- 114 頁、上から 4、5 行目

誤 :

$$\frac{P_{i,Bush}}{P_{i,Perrot}+P_{i,Bush}} = \exp(\beta_{1,PB} + \beta_{2,PB}x_i)$$
$$\frac{P_{i,Clinton}}{P_{i,Perrot}+P_{i,Clinton}} = \exp(\beta_{1,PC} + \beta_{2,PC}x_i)$$

正 :

$$\frac{P_{i,Bush}}{P_{i,Perrot}+P_{i,Bush}} = \frac{1}{1+\exp[-(\beta_{1,PB}+\beta_{2,PB}x_i)]}$$
$$\frac{P_{i,Clinton}}{P_{i,Perrot}+P_{i,Clinton}} = \frac{1}{1+\exp[-(\beta_{1,PC}+\beta_{2,PC}x_i)]}$$

- 同頁、上から 7、10 行目の $\exp(\beta_{1,PB} + \beta_{2,PB}x_i)$ および $\exp(\beta_{1,PC} + \beta_{2,PC}x_i)$ も同様に、正しくは $\frac{1}{1+\exp[-(\beta_{1,PB}+\beta_{2,PB}x_i)]}$ および $\frac{1}{1+\exp[-(\beta_{1,PC}+\beta_{2,PC}x_i)]}$ 。
- ただしこれらは表記上のミスであり、分析上は問題なし。